



山口市

報道資料

平成31年2月7日

1 件 名 山口市新本庁舎整備に係る地下構造調査の実施について

2 内 容

標記調査について、下記のとおり実施することとなりましたのでお知らせいたします。

- 1 調査期間 平成31年2月20日～同年3月2日のうちの5日間
- 2 作業時間 午後9時00分 ～ 午前6時00分
- 3 調査場所 市道黄金町野田1号線および県道203号巖島早間田線の一部
- 4 調査担当者 国立大学法人 山口大学 教育学部 准教授 楳原京子（かごはら きょうこ）
- 5 その他
 - ・ 本調査の詳細は別紙を御参照ください。
 - ・ 本調査は、車や人の往来によるノイズによる影響を避けるため、夜間に実施します。こうしたことから、本調査の現地取材につきましても、ノイズ等を発生させる恐れがありますので、こちらが指定する日時を除いては御遠慮いただきますようお願いいたします。取材可能な日時につきましては、日程の詳細が決まり次第、あらためて報道資料でお知らせします。

3 問い合わせ

総務部 本庁舎整備推進室

TEL 083-934-4151（内2116）

山口市新本庁舎整備に係る地下構造調査の実施について

山口大学

山口大学では山口市からの委託を受け、山口市新本庁舎整備予定地（現本庁舎及び中央駐車場）周辺（図1）の地下形状等を明らかにするため、下記の地質調査を行います。

本調査では、反射法地震探査と呼ばれる非破壊型の調査手法を用いて、当該地域の地下数十メートルの構造を捉えます（図2）。調査では、起震装置（ポータブルバイブレータ）で微弱な振動を発生させ、その振動を路上に設置した地震計で計測することを繰り返します。ポータブルバイブレータの振動は微弱であるため、車や人の往来によるノイズが少ない夜間に行います。

期間中、地域の皆様にはご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

1. 調査期間 平成31年2月20日 ～ 3月2日のうちの5日間
2. 作業時間 午後9時00分 ～ 午前6時00分
3. 調査場所 市道黄金町野田1号線および県道203号巖島早間田線の一部
4. その他
 - 1) 計測時には道路片側（幅約1.5m）を使用しますが、路肩等の限られた場所に設置しますので、交通の障害になることはありません。
 - 2) ポータブルバイブレータの振動は微弱であり、構造物への影響はなく、戸内ではほとんど認識できない程度です。
 - 3) 作業区間ではカラーコーン等を設置して、交通安全に万全の対策をとります。（図3）

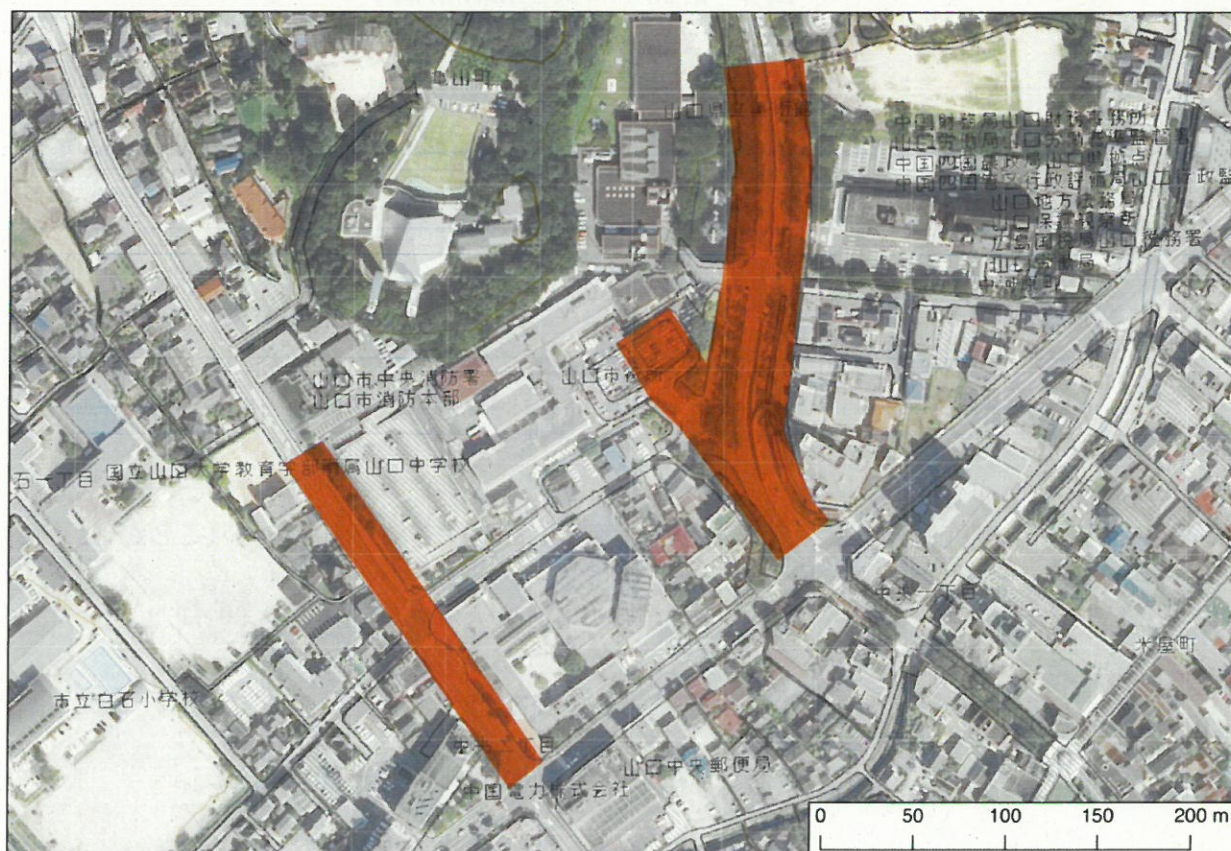


図1 反射法地震探査の実施箇所（図中のオレンジ色の範囲）

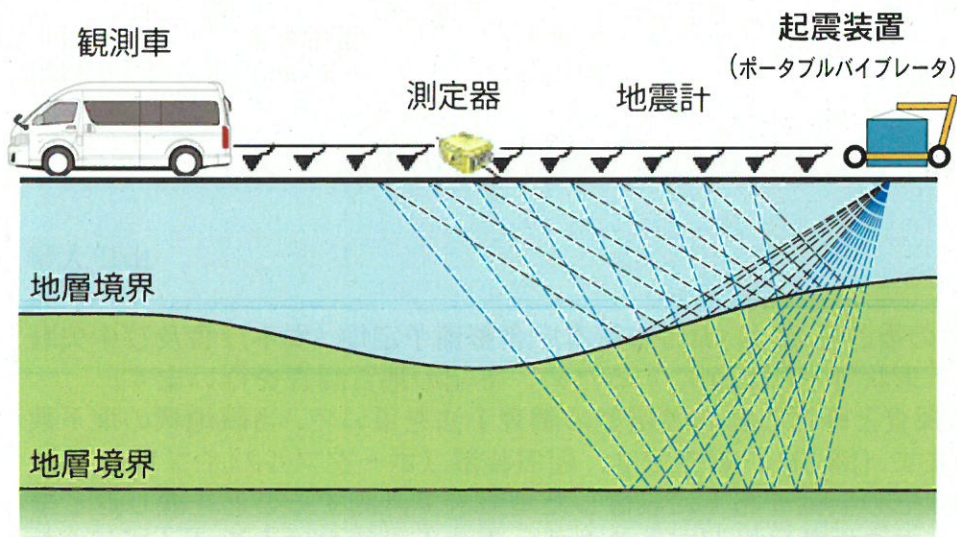


図2 反射法地震探査の概念図

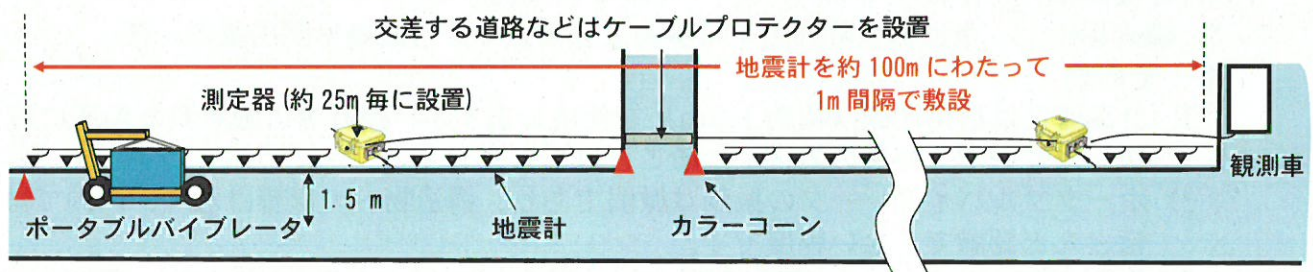


図3 計測中の安全確保計画

- 実施責任者 山口大学教育学部・准教授 楮原京子 (かごはら きょうこ)
〒753-8513 山口県山口市吉田 1677-1
電話・Fax 083-933-5325, メール k-kago@yamaguchi-u.ac.jp
携帯電話 (調査用) 080-1939-5730

* 楮原不在時 (2/26-28) の大学担当者

山口大学大学院創成科学研究科・講師 大橋聖和
電話 083-933-5742, メール oohashik@yamaguchi-u.ac.jp

- 夜間作業に関する問い合わせ
応用地質株式会社エネルギー事業部計測探査部 小鹿浩太 (こしか こうた)
〒336-0015 埼玉県さいたま市南区太田窪 2-10-9
電話 048-882-5374, メール koshika-kouta@oyonet.oyo.co.jp

- 調査発注者 山口市総務部本庁舎整備推進室 嶋壽忠正 (しまず ただまさ)
〒753-8650 山口市亀山町 2 番 1 号
電話 083-934-4151, メール honchosha@city.yamaguchi.lg.jp